

平成26年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 協和コンサルタンツ

コード番号 9647 URL <http://www.kvowa-c.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 持山 銀次郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員統括本部経営管理室長 (氏名) 黒瀬 雅弘

TEL 03-3376-3171

四半期報告書提出予定日 平成26年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第3四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第3四半期	3,674	1.2	20	—	3	—	△121	—
25年11月期第3四半期	3,629	2.7	△42	—	△69	—	△64	—

(注) 包括利益 26年11月期第3四半期 △102百万円 (—%) 25年11月期第3四半期 △59百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第3四半期	△20.73	—
25年11月期第3四半期	△11.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年11月期第3四半期	5,777	1,620	25.6
25年11月期	6,371	1,749	25.4

(参考) 自己資本 26年11月期第3四半期 1,477百万円 25年11月期 1,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年11月期	—	0.00	—	—	—
26年11月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,970	6.9	210	△22.4	180	△22.0	5	△93.5	0.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年11月期3Q	5,861,000 株	25年11月期	5,861,000 株
② 期末自己株式数	26年11月期3Q	9,706 株	25年11月期	9,062 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年11月期3Q	5,851,462 株	25年11月期3Q	5,851,938 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。ただし、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、増税前の駆け込み需要に対する反動減による景気動向が注目されましたが、企業の設備投資意欲の高まりを受け、先行きに回復の兆候が期待されております。

一方、建設コンサルタント業界は、震災復興事業、国土強靱化政策に基づく防災・減災事業、インフラの長寿命化対策等の公共事業を柱とした需要増が見込まれましたが、深刻な人手不足は依然として継続しており、引き続きこの課題への対応が必要な状況にあります。

このような状況下、当第2四半期同様、当社グループは将来の業容拡充に向け、需要増に対応する受注・生産体制の整備と、新規事業分野である再生可能エネルギー関連の事業化に重点的に予算を配分し、積極的な取り組みを行いました。これらの投資案件につきましては、当初予定より若干の遅れが見られますが、方向性としては確実に進捗していると判断しております。

なお、当社グループは売上の大半が官公庁からの受注業務が占めるという特性から、当第3四半期の業績は売上と固定経費がバランスせず営業損失が常態となっておりますが、投資案件に対する予算執行の一部に遅れが生じた結果、営業利益および経常利益は黒字化しております。しかしながら、当第2四半期において保有有価証券の減損処理を特別損失に計上したことに加え、当第2四半期および当第3四半期において当社元従業員が行った不正行為による被害相当額等を回収可能性の観点から全額特別損失に計上しているため、最終利益では純損失となっております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高4,499百万円（前年同期比11.5%増）、売上高3,674百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益20百万円（前年同期は42百万円の損失）、経常利益3百万円（前年同期は69百万円の損失）、四半期純損失121百万円（前年同期は64百万円の損失）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

（建設コンサルタント事業）

主力事業であります建設コンサルタント事業は、受注高3,372百万円（前年同期比11.0%増）、売上高2,698百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益24百万円（前年同期比35.0%減）となりました。

（情報処理事業）

情報処理事業は、受注高1,124百万円（前年同期比12.9%増）、売上高973百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益72百万円（前年同期比1,553.6%増）となりました。

（不動産賃貸・管理事業）

不動産賃貸・管理事業は、当社子会社が主に連結グループ内企業に対してサービスを提供している事業で、受注高2百万円（前年同期比5.7%減）、売上高2百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益15百万円（前年同期比78.2%増）となりました。

（注）上記セグメント別の売上高は、外部顧客に対する売上高のみを表示しております。内部売上高を含む詳細につきましては、8ページ【セグメント情報】をご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

（総資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ594百万円減少し、5,777百万円となりました。これは主として受取手形・完成業務未収入金等の減少によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ466百万円減少し、4,156百万円となりました。これは主として短期借入金の返済による減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ128百万円減少し、1,620百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年10月8日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,875,423	2,045,514
受取手形・完成業務未収入金等	2,063,229	1,007,212
未成業務支出金	828,010	1,147,087
その他	133,701	167,115
貸倒引当金	△3,083	△855
流動資産合計	4,897,281	4,366,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	207,310	197,859
土地	537,025	537,025
その他(純額)	75,247	77,301
有形固定資産合計	819,584	812,186
無形固定資産		
投資その他の資産	139,014	131,753
長期未収入金	—	44,041
その他	512,565	465,409
貸倒引当金	—	△44,041
投資その他の資産合計	512,565	465,409
固定資産合計	1,471,165	1,409,349
繰延資産		
社債発行費	2,884	1,696
繰延資産合計	2,884	1,696
資産合計	6,371,330	5,777,120
負債の部		
流動負債		
業務未払金	434,020	231,035
1年内償還予定の社債	72,000	72,000
短期借入金	2,600,000	2,260,000
1年内返済予定の長期借入金	185,680	107,080
未払法人税等	52,787	36,018
受注損失引当金	3,460	6,534
その他	550,982	848,557
流動負債合計	3,898,930	3,561,226
固定負債		
社債	76,000	40,000
長期借入金	122,910	55,000
退職給付引当金	332,593	306,092
役員退職慰労引当金	143,393	142,719
その他	48,412	51,135
固定負債合計	723,309	594,946

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債合計	4,622,239	4,156,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	361,162	222,257
自己株式	△1,508	△1,628
株主資本合計	1,609,653	1,470,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,501	6,886
その他の包括利益累計額合計	9,501	6,886
少数株主持分	129,934	143,431
純資産合計	1,749,090	1,620,947
負債純資産合計	6,371,330	5,777,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
売上高	3,629,295	3,674,114
売上原価	2,864,078	2,842,801
売上総利益	765,217	831,312
販売費及び一般管理費	807,451	810,726
営業利益又は営業損失(△)	△42,234	20,586
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,003	1,009
受取家賃	6,273	6,612
補助金収入	5,106	11,617
その他	3,076	7,339
営業外収益合計	15,460	26,578
営業外費用		
支払利息	41,394	42,452
その他	1,338	1,246
営業外費用合計	42,732	43,699
経常利益又は経常損失(△)	△69,506	3,466
特別損失		
固定資産除却損	4	197
投資有価証券評価損	—	33,834
貸倒引当金繰入額	—	44,041
特別損失合計	4	78,072
税金等調整前四半期純損失(△)	△69,510	△74,606
法人税、住民税及び事業税	37,817	60,491
法人税等調整額	△40,510	△35,101
法人税等合計	△2,693	25,389
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△66,817	△99,996
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,832	21,352
四半期純損失(△)	△64,984	△121,348

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△66,817	△99,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,742	△2,615
その他の包括利益合計	7,742	△2,615
四半期包括利益	△59,074	△102,611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,242	△123,963
少数株主に係る四半期包括利益	△1,832	21,352

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,679,383	946,876	3,035	3,629,295	—	3,629,295
(2) セグメント間の内部売上高	720	61,532	47,066	109,318	△109,318	—
計	2,680,103	1,008,408	50,102	3,738,613	△109,318	3,629,295
セグメント利益又は損失(△)	37,806	4,355	8,525	50,686	△92,920	△42,234

(注) 1 セグメント利益の調整額△92,920千円には、セグメント間取引消去1,555千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△94,476千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,698,225	973,027	2,861	3,674,114	—	3,674,114
(2) セグメント間の内部売上高	720	97,535	47,066	145,322	△145,322	—
計	2,698,945	1,070,563	49,927	3,819,436	△145,322	3,674,114
セグメント利益	24,559	72,019	15,193	111,773	△91,186	20,586

(注) 1 セグメント利益の調整額△91,186千円には、セグメント間取引消去△597千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△90,589千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

平成26年10月8日の取締役会において、当社が保有する投資有価証券（非上場株式）の一部を売却することを決議し、同日、譲渡日を平成26年11月28日とする株式譲渡契約を締結いたしました。

本件売却に伴い、平成26年11月期において、投資有価証券売却益23,541千円を特別利益に計上する予定であります。